

学会設立 50 周年記念展示会のご案内 － “低温・超伝導” 体験展示会併設－

低温工学・超電導学会は 2016 年 3 月 30 日に設立 50 周年を迎えます。これを記念して 2016 年度春季低温工学・超電導学会に併設する展示会を「学会設立 50 周年記念展示会」として、通常よりも会場規模を拡大して開催いたします。

今回の展示は、我が国の低温工学・超電導技術の 50 年間の主要な技術進歩を年代順に写真ポスターで振り返る<振り返りコーナー>、<最新技術コーナー>としての参加企業・団体殿の展示ブース及び<将来技術コーナー>として、若手会員並びに女性部会員の手による将来技術をテーマとしたポスター並びにモデル展示等を次の 3 つのコーナーをリンクさせて、50 周年を盛り上げる計画です。

<振り返りコーナー>

このコーナーは、この 50 年を本会の果たすべき 5 つの使命に分けて、それぞれの成果を振り返ります。

1. 社団法人低温工学協会から公益社団法人低温工学・超電導学会への移行
2. 春季並びに秋季研究発表会開催、高温超電導体の材料並びに応用技術開発
3. 小型冷凍機普及、MRI/NMR 普及、SQUID センサー普及、粒子加速器稼働
4. ICEC24/ICMC2012 福岡国際会議開催、IWC-HTS 松江准国際会議開催
5. “若手の会” 誕生、“女性部会” 誕生

いずれも、特集誌「超電導発見から 100 年」をベースに 50 周年記念事業 WG で準備いたします。企業、大学、国研殿等には別途ご協力をお願いいたします。

<最新技術のコーナー>

(下記文章を次のように修正してみました)

このコーナーは、低温工学並びに超電導工学に関連する現状を示します。極低温・超電導機器をビジネスとする企業にとって、その商品、企業戦略を広報する絶好の場です。また、研究機関にとっても、その研究成果を広くアピールできる好機です。いくつかの企業はすっかり常連となっていますが、今回もご参加いただけるものと期待しています。

「ポスター手短か紹介」の中で参加企業・団体が PR する場を設けています。これを機会に新製品をアピールしてみようかという初めての方々も是非参加をご検討下さい。

また、懇親会を 5 月 30 日(月)夜に予定しています。業界内の情報交換の場としてご活用下さい。

主 催：低温工学・超電導学会

運 営：展示委員会（冷凍部会/研究発表会実行委員会）

開催期間：2016 年 5 月 30 日(月)13:00～5 月 31 日(火)14:00

場 所：タワーホール船堀

展示ブース：展示パネル（幅 180 cm × 高さ 180 cm）、机（幅 180 cm × 奥行き 60 cm）

■企業展示

内 容：パンフレット/カタログ/紹介パネルなどによる製品紹介の他、研究室紹介/研究紹介資料、商品・実験機器展示など
低温工学関連商品・機器・技術・冷凍機/温度計/クライオスタット/解析ソフトウェア/超電導線材/超電導マグネット/低温液体移送容器/液体ヘリウムとその周辺機器/ヘリウム・窒素液化機/真空断熱配管/その他新規開発製品など低温工学関連商品・機器・技術紹介
教育関連・低温教育機器

参加資格：特に制限はありません。

参加費：低温工学・超電導学会会員は1口5万円、非会員は8万円

■低温・超伝導体験デモンストレーション/広報

内容：教育関連：熱力学おもちゃ/低温実験デモ/電磁現象実験など

低温工学関連活動の紹介：装置の写真あるいは実物/実験風景写真/関連研究別刷/詳細データ紹介/共同利用施設の広報/機器開発状況/研究者プロフィール/研究グループ紹介/学生募集/スタッフ募集/情報発信基地の広報/自らの存在アピールなど

参加資格：特に制限はありません。

参加費：無料（ただし、企業宣伝色の強いものは、上記企業展示と同じ）

展示：出展者が展示および設営・撤収を行う。

展示制限：内容は、前もって展示委員会に案を提示していただきます。

場合によっては会場の都合上お断りすることがあります。

■賛助会員コーナー

低温工学・超電導学会賛助会員に対しては無料のカタログコーナーを設置いたします。

カタログの種類は、それぞれの会員あたり2種類までとさせていただきます。

申込方法：出展ご希望の際は、低温工学・超電導学会 Web サイト

(<http://csi.or.jp/conference/2016s/tenji2016s-application.docx>)より申込書をダウンロードの上、E-mailでお送り

いただくか、下記申込先にご連絡下さい。

問合せ・申込先：学会併設展示会/“低温・超伝導”体験展示会 事務局

担当者：植田 浩史

E-mail：csj-conference-tenjikai-ml@aist.go.jp

申込締切：2016年4月8日(金)17時（注：例年より締切が早まっております）

<将来技術コーナー>

このコーナーは、本会の掲げる未来に向けた5つの使命を具体的なイメージで示します。

1. 進むべき方向性の社会への提示と指導的役割：超電導と低温科学技術をキーテクノロジーとした社会への貢献と構築
2. “学”の発展：室温超電導を目指す新物質探索から高効率の冷凍・冷却システムの構築など科学技術の基盤構築
3. イノベーションの実現と発展および新分野の開拓：高温超電導体の実用化、大容量電力輸送システム開発、超電導マグネットシステム開発、高感度センサー普及、環境・地球に優しい社会システムの開発
4. 国際化：アジア地域を基盤とする科学技術ネットワークの構築、アジア地域における准国際会議並びに国際会議の誘致
5. 人材育成：若手や第一線の研究者並びに熟練技術者がお互いに切磋琢磨し、情報交換と技術伝承ができる“場”を提供

この5つの使命を具体的なイメージにするには会員の方のご協力が必要です。特に、“若手の会”並びに“女性部会”の方にはこのイメージ（図、立体模型など）作りに積極的にご参加いただく予定です。

提案の問合せ・申込先：低温工学・超電導学会 事務局

担当者：田中 靖三（事務局長）

E-mail：LDJ04246@nifty.com

申込締切：2016年4月8日（金）17時